

Tsukino Paradise  
latino

R-18

花  
融  
け  
メ  
ル  
ト  
ダ  
ク  
ミ



Tsukino Paradise  
latino

TSUKIUTA. Unofficial Fanbook no.11  
Shimotsuki Shun x Mutsuki Hajime  
2017.1.29 presented by Rosalia\*\*







…始、少し  
お疲れかな？

東京から新幹線移動  
だったのに、あまり  
ゆっくりする間もなく  
連れ出してきて  
しまったね

やっぱり屋敷に  
戻るかい？

…いや、いい

大丈夫だ

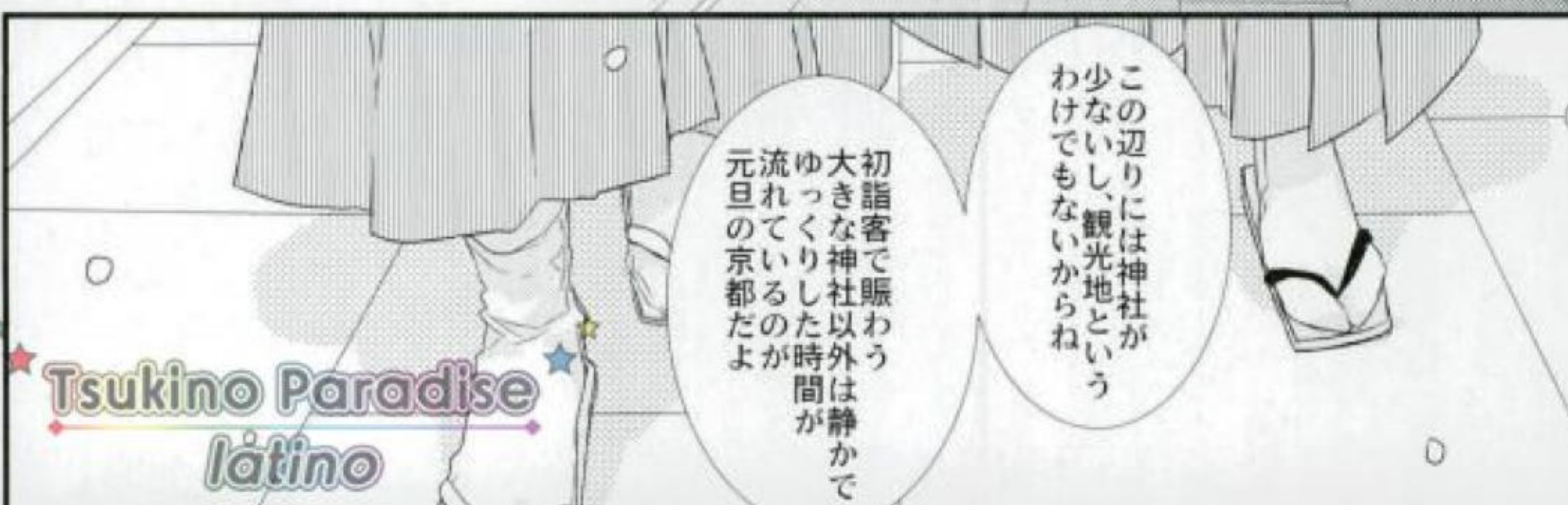


ん？

…こんな静かな  
通りもあるんだな

…年始の京都はもっと  
人で混み合ってるもの  
だと思ってた

こういう景観の  
場所は特に



この辺りには神社が  
少ないし、観光地という  
わけでもないからね

初詣客で賑わう  
大きな神社以外は静かで  
ゆっくりした時間が  
流れているのが  
元旦の京都だよ

明日は霜月家での  
年初めの儀が終わったから  
すぐ東京の寮に戻る  
スケジュールだから

…とは言え、

このタイミングで  
始と京都デート  
出来たのはやっぱり  
幸運だったなあ

…雪、

少し強くな  
ってきたな

アハハ

三

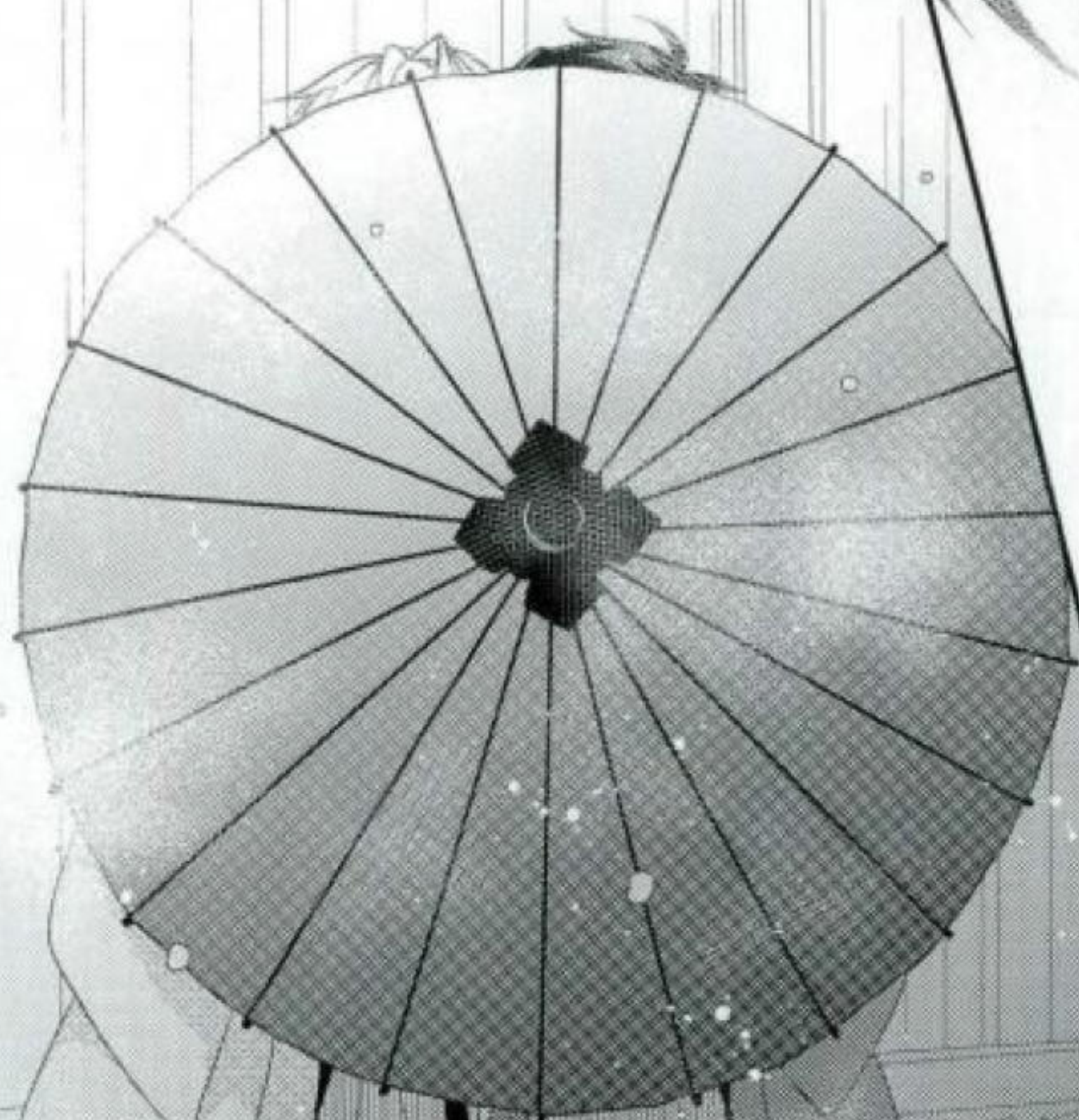


...



.....  
.....  
隼







—二週間ほど前、

俺と車の間には  
こうして時々触れあう  
関係ができた









—時々、

単が俺に触れようとする意図と俺が単に触れたいと思う欲求のその根源は

俺が思っほど離れてはいるがのかもしれない

…そんな期待を  
してしまうのは

浮かれているって  
ことなんだらうか



——霜月邸

はー…

やっぱり  
夢みたいだ

実家の僕の部屋で  
始が寛いでいる……

はー…(感嘆)

…その台詞、今日だけで  
バリエーション違いを  
百回は聞いたな……

はー

だって



『初めて』はそれぞれ一回きりしかないんだもの

ひとつひとつじっくり噛み締めたくもなるさ

!



ナラフッ  
イロイロ



…東京に来るまで十八年間毎日華が通かしていかっ

…さ、世、界、さ…

…

お待ちませ、

始

名残惜しいけど  
そろそろ……

……始?

客間の布団の用意が  
整ったみたいだよ

隣の部屋で  
睦月夫妻は先に  
休まれているね

……いい

え?

…此処で

いい



……ふふ

あったかいねえ

始

少しだけ狭いけど、  
布団だから恋みたい  
に床に落ちちゃう  
心配はないね

……

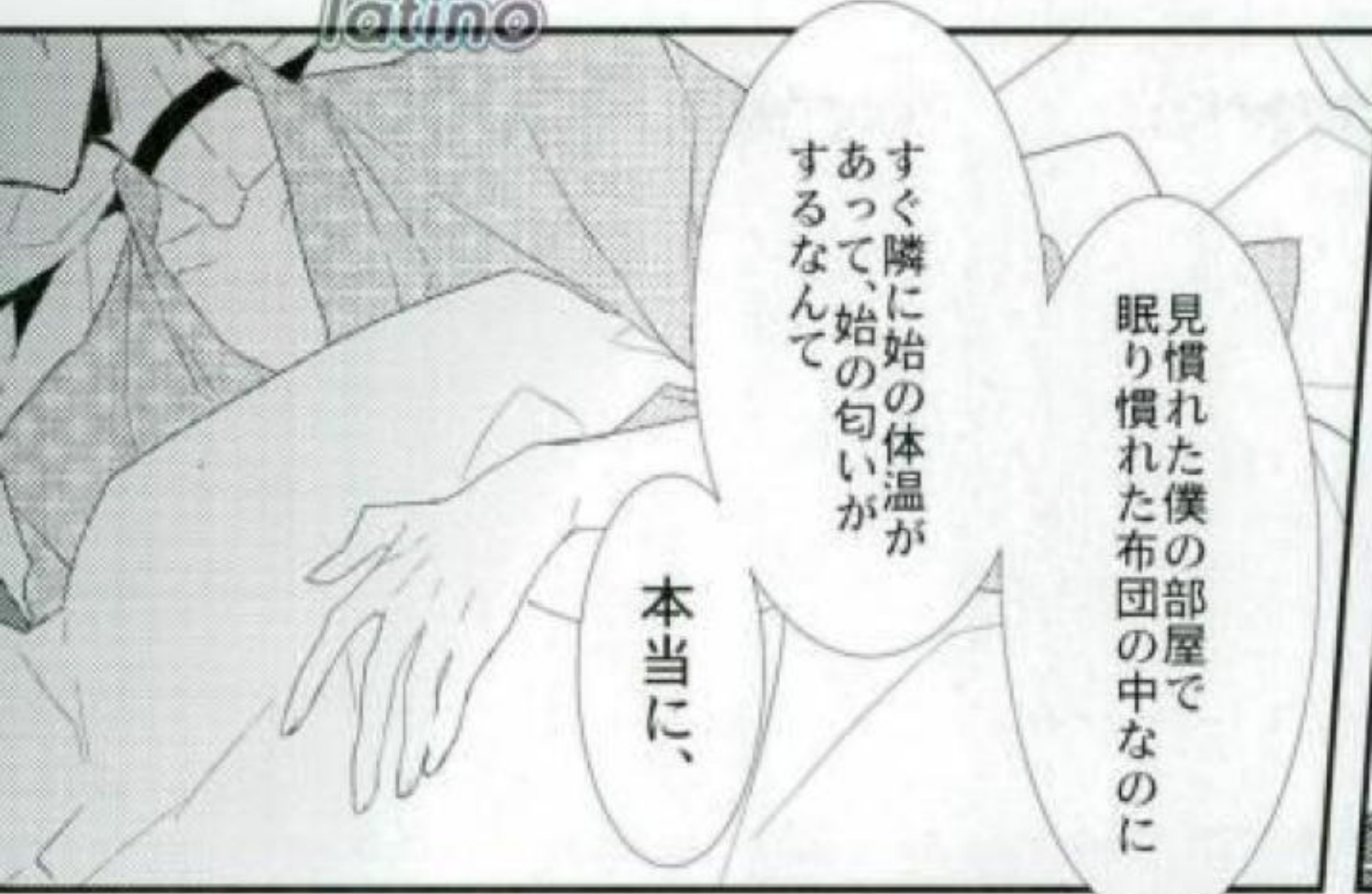
……そこまで  
寝相は悪くない

おやおや

……

……





…この家は本当に  
何処に居たって全身、

おまえの匂いに  
包まれてるみたいで

…最初に足を  
踏み入れた時から

俺は

わりと

どうにかなりそう  
だったけどな

…それは、今も？

……おかし……

しん

……確かめて  
みたら

いいんじゃないか？



…やっぱり  
ちゃんとするよ？

……え？

始の匂い

この辺りなんて  
特にね？

すん

…しゅん、

確かに

どうにか  
なっちゃんいそうだ

…うん、



…確かめるって、

そっちかよ



…熱い、な?

……

!

……ふふ……

同じだね？

は……

ん……

うあ、

ひひひ



…僕はさ、

素肌で触れ合うことが  
生命の営みであること  
それ以前に

愛情を伝えたり  
確かめ合う

素敵な行為だってことは  
知っていたんだ



…ねえ、始

?



…だけとね？

具体的にどう  
触れたら良いのかって  
そういうことは

正直よく  
知らなくて







…ふふ、  
でも不思議だ

始に触れたいって、  
もっと気持ち良さそうな  
顔が見たいって

…そう思ったら自然と  
わかるものなんだね



気持ちいい…

…かな？

…ッ!!

あーる



!!!

ヒューン

...熱い...

ヒューン

ヒューン

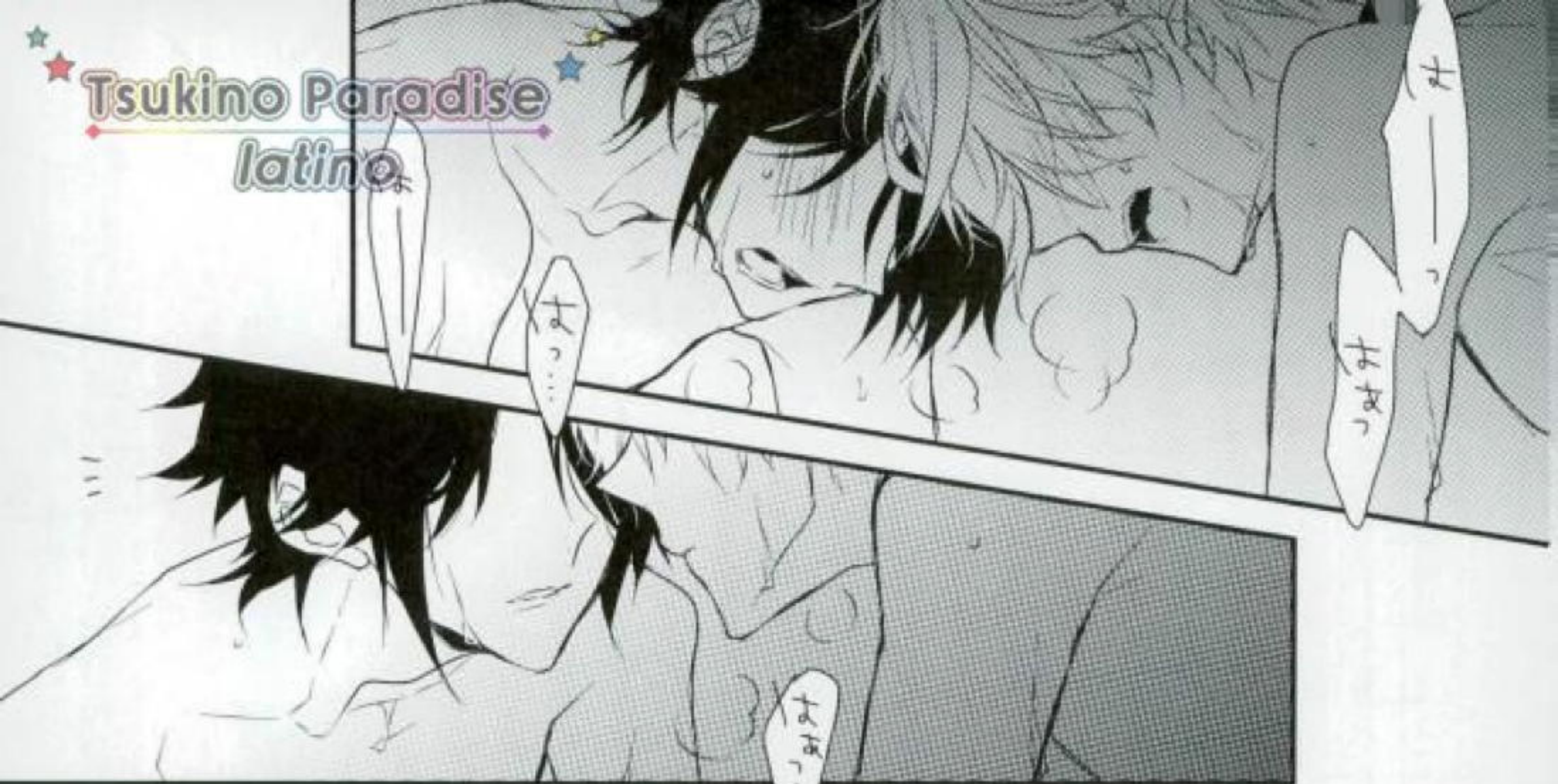
はじめ、

あ、

ヒューン

ヒューン





はじめ  
め



ハッ、

今日は  
ここまで  
詰め合えたら  
勝負は半分出た

Tsukino Paradise  
latino



でも



これより先に  
進むには

多分

準備も知識も  
必要で

それが今の場に  
足りないことは

恐らくこいつも  
わかっていて



—dtrd—



ジュン...

ジュン...

グッ

.....  
始、



……

しほ

始……

大丈夫かい？



……苦しそう、

だよ……



！

……ッいいから、

やめんな……っ

自分た……

あ……

……

い、てえ、けど……っ

ちやんと、  
最後まで……っ

隼、

……っ





…うんっ…

うん、

始、



うん、

あ、

あ、

あ、

あ、

あ、

あ、

あ、

あ、

あ、

あ、

身体の間を流く

心霊の

始…っ

はじめ

火の灯った壁で

泣きそうに笑む  
必死な表情も

俺の名前を呼ぶ

火照って揉れた声も

世界中で誰一人

俺以外は知らない

俺だけの、

年、



……  
始……?

……ッ!!

今ならわかる

今、俺は粉れもなく

俺が年に抱くのと同じ欲と熱で  
霜月年に求められている



苦しい……?

ち、が……

それ……

?



ゆっくり、おく、

押し込んで  
擦り付けられるのが、

んんん……

んんん……



……それは、

ちよつと、流石に、  
えっちすぎるのでは……？

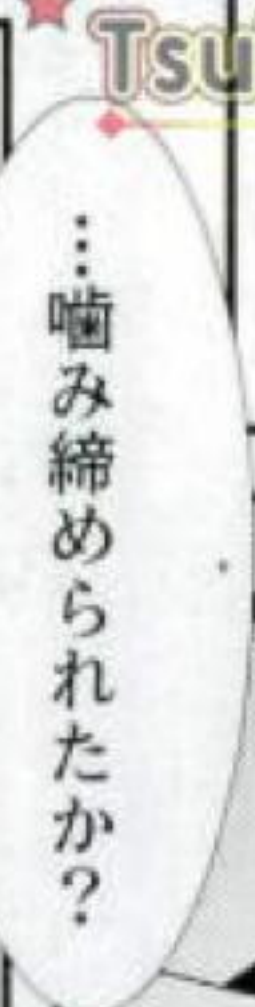
……は……？



……の  
初めて『も』



えっ？



……噛み締められたか？



ああ……ふふ、

どうかなあ、ずっと  
だっばいっばい  
だったから

……

……でも、



……一生、

忘れないと  
思うよ

……俺も

うん

……俺も、

……